

2022 年度 友愛福祉社会事業報告

法人本部サービス区分

1. 沿革

設立発起人である宮城能章氏が運営していた財団法人友愛幼稚園(江口区)を閉園するにあたり、その残余財産の使途について、当時宮城氏が信徒として帰属していた宗教法人与那原教会に付託された。与那原教会は礼拝堂の建築を計画することとなる。同時に保育園設立の計画が上がり、社会福祉法人友愛福祉社会が設立され、複合施設として建築することとなる。友愛保育園の建築費については与那原教会からの寄付と沖縄県社会福祉協議会等からの借り入れにより建築がなされ保育事業が開始される。

- 1973 年 09 月 30 日 宮城能章氏を代表とする 9 名が発起人となり、社会福祉法人友愛福祉社会設立発起人会が開催され友愛福祉社会設立の承認(理事会)がなされる。
- 1975 年 03 月 01 日 社会福祉法人友愛福祉社会の設立認可(県)が下りる。設立代表者宮城能章。
- 1975 年 04 月 01 日 初代目園長 宮城能章就任。
- 1977 年 04 月 01 日 二代目園長 安谷屋初子就任。
- 1978 年 03 月 31 日 事務室増築 15.70 m²
- 1988 年 04 月 01 日 三代目園長 知花恵就任。
- 1990 年 04 月 01 日 0 歳児保育開始。
- 1992 年 07 月 17 日 調乳室整備・園舎改修工事(外壁塗装)
- 1995 年 地域活動事業開始(世代間交流事業、郷土文化伝承事業)
- 1996 年 04 月 開所 11 時間事業開始
- 1998 年 04 月 01 日 四代目園長 知花正勝就任。
学童保育開始
延長保育事業開始
- 2000 年 05 月 16 日 保育室拡張工事(少子化対策臨時特例交付金)
- 2001 年 04 月 一時保育事業(自主事業)開始
パーゴラ設置工事
- 2005 年 公立保育所(港保育所)の民営化に伴い、受託法人として応募→落選
- 2006 年 園舎建替えについて現在地与那原町字与那原 71 番地 1 で検討開始
- 2009 年 9 月 14 日 園舎建替えについて場所を東浜へ変更することを理事会決議
- 2010 年 友愛保育園改築事業開始(安心子ども基金)
立地: 東浜 95 番地 1 及び 95 番地 5。
定員 60 名から 90 名へ増員。
- 2011 年 02 月 28 日 新設園での保育開始。
- 2013 年 04 月 01 日 五代目園長 知花恵就任。
- 2016 年 04 月 01 日 定員 90 名から 100 名へ増員。
- 2018 年 04 月 01 日 六代目園長 知花豊就任。
- 2018 年 12 月 3 階避難場所ゴムチップ舗装。

2019年7月	3階開閉式遮光ネット設置。
2019年9月	園児25名乗りハイエース購入。
2019年10月	3歳以上児保育料無償化開始。副食費園徴収へ。
2019年10月	調理室エアコン取替工事。
2020年3月	新型コロナウイルス感染症対策として保育対策総合支援事業実施される。
2020年4月	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、緊急事態宣言が出され、家庭保育の協力依頼及び当園自粛の要請。
2020年8月	ウサギ小屋拡張整備。 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、再度家庭保育の協力依頼及び当園自粛の要請。
2021年9月	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、友愛祭りの開催を断念。 (園児のみで開催)
2021年2月	特別手当を創設し、新型コロナウイルス感染拡大時にも事業を継続してきた労務に対する手当を支給(2020年4月に遡って支給。)
2021年7・12月	新型コロナウイルスに係る特別手当を支給。7月12月。
2022年1月	園関係者に新型コロナウイルス罹患者がでて臨時休園。
2022年2月	屋上給水ポンプ及び配管取替工事。 保育士処遇改善を前倒しにより2月より実施。
2022年3月	園関係者に複数の新型コロナウイルス罹患者が出て臨時休園。
2022年4月	調理室冷凍冷蔵庫2台取替、製氷機購入。
2022年9月	新型コロナウイルス感染症対策として今年度も保育対策総合支援事業実施される。
2022年9月	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、友愛祭りは、でいご組・たんぼぼ組が体育館で行い、残りのクラスはインスタグラムでの配信。
2022年10月	2階ウッドデッキ部雨除け日除け設置
2023年1月	次年度受け入れに関する、園長会議において待機児童が減っている事、0歳児待機が数名しかいない事が報告される。又、認可されている各年齢の定員数でもって受け入れを実施していくことが報告される。
2023年1月	光熱費負担軽減事業補助が実施される。
2023年2月	食材料費負担軽減事業補助が実施される。
2023年2月	新型コロナウイルスに係る特別手当を支給。

2. 目的

この社会福祉法人(以下「法人」という。)は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

(1) 第2種社会福祉事業

(イ) 保育所の経営

3. 役員構成

評議員	本村浩一／玉城孝／上間浩也／上江洲肇／照屋建太／仲嶺慎悟／大城朝作
理事	知花正勝／山内敏春／真栄平義己／山城真紀子／相羽としえ／知花豊
監事	岡村盛良／崎濱盛道
評議員選任 解任委員	上江洲安昌／岡村盛良／屋比久悦子
苦情解決 第三者委員	田仲美智子／玉那覇トヨ子

4. 評議員会について

第1回 2022年4月1日(金) 書面による合意がなされた日

【審議事項】

第1号議案 友愛福祉会理事選任について(2022年3月理事会第5号議案にて承認された理事候補者の選任を行う)

第2回 2022年6月9日(木) 書面による合意がなされた日

【報告事項】

1. 2021年度保育相談(苦情解決)について
2. 行政による監査結果及び改善報告について
3. 監事監査結果報告
4. 2021年度社会福祉法人友愛福祉会事業報告

【審議事項】

第1号議案 社会福祉法人友愛福祉会 2021年度計算関係書類及び付属明細書並びに財産目録の承認について。

5. 理事会について

第1回 2021年5月18日(水) 書面による合意がなされた日

【報告事項】

1. 予算流用報告。
2. 2021年度保育相談(苦情解決)について。
3. ホームページへも掲載していますが、2021年度1件の苦情がありました。
4. 監事監査結果報告。

【審議事項】

- 第1号議案 経理規程の改正について
第2号議案 2021年度友愛福祉会法人本部及び友愛保育園の事業報告について。
第3号議案 2021年度友愛福祉会法人本部及び友愛保育園の収支決算について。
第4号議案 2022年度の友愛保育園サービス区分から法人本部サービス区分への繰り入れについて。
第5号議案 評議員会の開催について。
第6号議案 2022年度法人本部サービス区分第1次補正予算及び友愛保育園サービス区分第1次補正予算について

第2回 2022年8月12日(金) 書面による合意がなされた日

【報告事項】

運営状況について

【審議事項】

第1号議案 法人本部サービス区分第2次補正予算案及び友愛保育園サービス区分第2次補正予算案について

第3回 2022年11月12日(土) 保育園遊戯室にて

【報告事項】

予算流用について
運営状況について
次期役員について

【審議事項】

第1号議案 法人本部区分第3次補正予算案、友愛保育園サービス区分第3次補正予算案及び保育所施設・設備整備積立資産取り崩しについて

第4回 2023年2月25日(土) 保育園遊戯室にて

【報告事項】

運営状況について
行政監査報告

【審議事項】

第1号議案 前期末支払資金の保育所施設整備積立承認について
第2号議案 2022年度友愛保育園サービス区分第4次補正予算案の承認について
第3号議案 2023年度友愛福祉会友愛保育園事業計画承認の件
第4号議案 2023年度法人本部サービス区分及び友愛保育園サービス区分予算案承認の件
第5号議案 給与規程改正の件
第6号議案 経理規程改正の件

6. 監事監査

2022年5月10日(火) 保育園遊戯室にて

監査内容 法人運営、施設運営監査、決算書類等監査

7. 評議員選任解任委員会について

今年度開催はありませんでした。

8. 苦情解決第三者委員会

今年度は開催がありませんが、報告を行っています。

9. 2022年度福祉事業計画について

1. キリスト教精神に基づき、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的として、児童福祉事業を行う。
2. 友愛保育園の保育活動をもって、地域児童福祉の向上に努め、地域の諸般の福祉ニーズに貢献できるように努める。

①2022年度は定員100名ですが弾力運用により109名の子どもを受入予定で、待機児童解消に努めたいと思います。また、待機児童の減少もあり保育園が選ばれる時代になっていくと思います。選ばれる保育園になれるように保育の充実を図る。

②定款第3条2項にある地域社会に貢献する取組として、こども・家庭相談の窓口を充実させていく。

③保育園における保育士の充足が出てきている。今後の待機児童の数によっては別事業に回せる人員も出てくる為、学童保育（放課後児童健全育成事業）の展開を考える。

④評議委員会 評議員選任・解任委員会 理事会 監査開催計画（案）

定時評議委員会 6月11日(土)

理 事 会 5月21日(土)

8月13日(土)

11月12日(土)

2月25日(土)

監 事 監 査 5月10日(火)

- ① に関しては、入所調整段階では 109 名予定でしたが調整後 107 名でのスタートとなりました。最終的に 111 名まで増え、定員を超えて受け入れを行い待機児童解消に努めました。今年も新型コロナウイルスの影響がありましたが、できることをやってきた形になります。選ばれる園になれるという点においては、職員間で話し合いを繰り返していますが、次年度に引き続き考えていきたいと思ひます。
- ② 家庭相談窓口を中心に地域社会貢献の取組を実施していますが、今年も特に相談などは無い状況でした。後半に、園庭開放の取組をはじめ、2 回ほど利用がありました。次年度も引き続き地域の方々の相談等を受け入れられるようにしていきたいと思ひます。
- ③ 保育士の充足はありましたが、人選を行い保育の方向性を合わせていく為、採用時に保留する方々や、これまで批判的な態度があった方々の採用を止めました。そのこともあり、学童保育の展開は進められませんが、次年度に引き継いで検討していきたいと思ひます。
- ④ 評議員会、理事会等については、前半が書面での開催となりましたが、後半は実際に開催できたので良かったと思ひます。書面での開催も緊急時にはとても助かりました。今後も、必要性があると思ひるので覚えておきたいと思ひます。

友愛保育園サービス区分

1. 保育理念

乳幼児の最善の利益を求め、キリスト教の精神に基づいて家庭や地域などと連携を図りながら保育を行う。

2. 保育方針

キリスト教の愛の精神によって子ども一人ひとりをかけがえのない人格として認め、子どもたちの体と心の調和のとれた健やかな成長を願って保育する。

3. 保育目標

○元気に遊ぶ

- ・神様を敬う心をもって生活し、安全な環境の下にくつろいだ雰囲気です園児の多様な欲求を適切に満たし、情緒が安定し、意欲的に遊ぶ。
- ・薄着の習慣を身につけ、健康に過ごす。
- ・運動や休息、栄養をとり、規則正しい生活を身につけ、危険を予測する能力を身につける。
- ・全身を使った運動をして平衡感覚の獲得、さらに体力と運動機能の向上をめざす。
- ・困難に立ち向かう心や、我慢できる心を身につける。

○仲良く遊ぶ

- ・積極的に遊びや生活をし、自主協調といった社会生活の基礎となるような態度を身につける。
- ・相手を尊重し、思いやりのある心を育てる。
- ・友だちと関わる中で、善悪の判断を勇気を持って話し、行動する。

○考えて遊ぶ

- ・ことばへの興味や関心を大切にし、喜んで話したり、聞いたりする態度を身につけ、感謝する心、祈る心を育てる。
- ・地域を愛する心を育て、地域活動に参加する。
- ・自然に対する知的興味や関心を深め、思考力、認識力を高め、観察する力を身につける。
- ・自然の世界に多く触れ、豊かな体験を通し、感動する心を育て感性を豊かにする。

4. 年 主 題

「つながって」 ～今、わたしを生きる～

5. 年主題聖句

主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守りあなたの魂を見守ってくださるよう
に。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださるように。今も、そして
とこしえに。

詩編 121 篇 7～8 節

6. 園児に関する事

6. 1 入退園の状況

入 園		退 園		卒 園
4 月	中途	中途	3 月	
18 名	8 名	6 名	3 名	18 名

6. 2 月別保育日数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
開園 日数	25 日	23 日	25 日	25 日	26 日	26 日	26 日	24 日	24 日	23 日	22 日	25 日
休園 日数			1 日 慰霊の日									

6. 3 園児の月別在籍状況

	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
4 月	9	18	18	21	21	20	107
5 月	9	18	18	21	21	20	107
6 月	11	18	18	21	21	19	108
7 月	11	18	18	21	21	19	108
8 月	11	18	18	21	21	19	108
9 月	11	18	18	21	21	19	108
10 月	12	18	18	21	21	19	109
11 月	12	18	18	21	21	19	109
12 月	12	18	18	21	20	19	108
1 月	12	18	18	21	20	19	108
2 月	15	18	18	21	20	18	111
3 月	15	18	18	21	20	18	111

6. 4 保育

6. 4. 1 内容

- (1) キリスト教保育という事で毎週月曜に礼拝を行ってきましたが、集団での活動を極力減らし
感染拡大防止の対応を取りました。礼拝はできるときに、たんぽぽ組のみで行いました。食

事前の祈りや讃美歌などはこれまで通り保育の中で展開することが出来ました。クリスマス礼拝・祝会では年長クラスで聖誕劇を実施しています。

- (2) 食育として各クラス、野菜・果物の栽培に取り組んできましたが、町民いきいき農園でも栽培に取り組みました。土質がなかなか改善しませんが、次年度も引き続き継続していく予定です。クッキング等の食育活動も例年通り取り組んでいます。
- (3) 動物の飼育について、世話・触れ合いは保育園への適応や動物・人への思いやりを高める事や、道徳性の教育において重要な役割を果たすことが出来たと思います。
- (4) 絵本の読み聞かせは朝のクラス活動の前、お昼寝の前等で行ってきましたが、感性・知的好奇心・想像力・言葉の表現・語彙力を育てることに繋げることができたと思います。
- (5) お散歩活動については、新型コロナウイルスの感染拡大防止もあり、積極的に取り組むことはできませんでしたが、クラスごとにお散歩へ出かけるようにしていました。今年度も丈夫で健康な体作りを行い、心の健康へも繋げるということで取り組むことができ多と思います。
- (6) 体育あそびは、保育の中の遊びではなかなかできない運動会の種目練習に取り組みました。目標を持つことで、子どもたちの頑張る力やあきらめない力を育てる事ができたと思います。(トンネルくぐり、ミニアスレチック、ストライダー、綱のぼり、棒のぼり、縄跳び、竹馬等)
- (7) 伝承遊びでは、コマ回し、けん玉等を行っています。計画的に取り組めていないので次年度につなげたいと思います。
- (8) ストリートダンスは始めて 9 年目になりますが、柔軟から始まり、ジャンプやステップなど基礎的な練習を行う事で基礎体力が向上したと思います。また、発表会で披露するという事もあり、ただ練習するだけでなく、仲間と息を合わせて演じるという協調性を身に付けることにも役立ちました。保育士の教えるダンスとは違う動きがあることから、子どもたちも楽しく参加することができたと思います。
- (9) リトミックでは「身体を使って音楽を楽しむ」をテーマに、曲に合わせて手遊びや体操をしたり、楽器を自由に鳴らしてみたりと楽しみました。リトミックを通して音楽に触れることで自律神経の健やかな発達を促すとともに表現する力、リズム感などを養う事で基礎的な運動能力の向上に効果があったと思います。
- (10) スイミングは3歳児クラスから希望者のみ通う事で取組んできました。浮力があり関節への負担が軽いことや、全身運動となることで基礎体力の向上、心肺機能の向上が図られたと思います。基礎体力が上がることで風邪などに対する抵抗力も上がったように思います。
- (11) 和太鼓は日本の伝統文化で、礼に始まり礼に終わります。挨拶の仕方や目上の人への接し方といった礼儀作法をレッスンの中でしっかり教えてもらうことが出来ました。大きく体を動かす和太鼓の演奏は体幹を鍛える効果もあり、子どもの体づくりに役立ち、演奏する中で正しい姿勢も身についたと思います。又、和太鼓は団体演奏が基本であるため、仲間たちと音を合わせることで協調性を身につけることにおいても効果があったと思います。
- (12) 地域社会との交流ではこれまで老人ホームふくよかを訪問し、おじいちゃんおばあちゃんとの世代間交流をしてきましたが、今年も訪問できませんでした。勤労感謝訪問は警察署や消防署等を訪問することができました。

6. 4. 2 健康管理

- (1) 健康診断の実施状況

第1回 2022年6月16日(受診児童数107名) 異常なし106名
O脚疑い1名
未受検1名
第2回 2021年11月17日(受診児童数107名) 異常なし106名
無害性心雑音1名
未受検1名

(2) 尿検査の実施状況

第1回 2022年4月19日(受診児童数103名)
異常なし 103名
後日検査5月9日 異常なし4名
後日検査5月12日 異常なし1名
第2回 2022年10月4日(受診児童数106名)
異常なし106名
後日検査10月24日 異常なし1名
後日検査11月12日 異常なし1名
未検査 1名

(3) 蟻虫検査

第1回 2022年4月19日(受診児童数104名)
異常なし101名 陽性3名
後日検査5月9日 異常なし4名

第2回 2022年10月4日(受診児童数109名)
異常なし107名 陽性2名

(4) 歯科検診

第1回 2022年8月4日(受診児童数108名)
虫歯のない子91名 虫歯のある子15名 処置済みの子2名
第2回 2022年12月1日(受診児童数107名)
虫歯のない子87名 虫歯のある子16名 処置済みの子4名
未受検1名

(5) 伝染病の発生状況

インフルエンザA型34名/手足口病34名/溶連菌3名/流行性嘔吐下痢症13名/マイコプラズマ肺炎1名/RSウイルス感染症4名/伝染性膿痂疹5名/咽頭結膜熱4名/流行性角結膜炎1名/ヘルパンギーナ2名/ヒトメタニューモ感染症6名/ヘルペス1名/新型コロナウイルス感染症46名

6. 4. 3 安全管理

(1) 園内における事故発生状況

①2022年8月23日 捻挫:給食の時間に友達とふざけて押し合いをしていたところ、首を痛め病院を受診。環椎軸椎回旋位固定と診断されました。首が片方に曲がって、真っすぐにできない状態で、朝起きたときになっていたり、くしゃみでもそのような状態になることがあるようで、様子見となりました。1週間後には、いつも通りの状態に戻っています。
②2023年1月4日 切り傷:室内遊びが終わり、おもちゃを片付けている祭、走りだそうとしたところ、滑って床に顎をぶつける。傷が少し深く見えたが、血もすぐに止まった為、様子見をし、保護者に引き渡した。保護者の方で病院受診をしてもらいましたが、縫う事無く、傷テープで数日過ごし、無事完治しています。

(2) 避難訓練・消火訓練について

毎月日にちを特定しないで実施した。
2022年7月5日 東部消防署の指導による総合訓練を実施。
2023年2月14日 東部消防署の指導による総合訓練を実施。

(3) 交通安全について

2022年7月22日（金）与那原警察署交通課の指導を受ける。
 講話、スライドを実施。模型横断歩道の渡り方の指導を受ける。

(4) その他

保育環境の安全面の点検を随時行い安全保育に備える。
 安全チェック表に記入・安全防災設備点検簿

6. 4. 4 給食について

えいよう未来研究所の献立を基にアレンジして実施しています。行事食の持ち方や、手作り誕生ケーキ、おつゆの野菜の具材を豊富にして工夫をする。

2022年給食栄養目標量及び給与栄養量

		(1) 給与栄養量（1人1日当たり）										
栄養素等	単位	エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミン				食塩相当量	食物繊維
		kcal	g	g	mg	mg	A μg RE	B ₁ mg	B ₂ mg	C mg	g	g
3歳 以上児	目標量	526	20	14	230	2.3	180	0.29	0.33	19	2.1	5.3
	給与量	568.2	22.7	16.3	253.6	3.0	594.8	0.4	0.5	46.5	2.3	5.76
3歳 未満児	目標量	477	18.0	12.0	200	2.1	190	0.26	0.28	19	1.9	4.8
	給与量	535.5	22.0	15.9	316.1	2.5	506.8	0.3	0.6	38.7	2.1	4.8

7. 保護者に関する事項

7. 1 保育行事への参加

- (1) 保護者講演会 6月25日(土)——講師 トータルヘルスプロデュース 大城浩
 テーマ「今知るべき食育について」
- (2) 友愛祭り 9月10日(土) —————でいご組・たんぼぼ組保護者と就学前児童
- (3) クリスマス礼拝・祝会 12月18日(土) —————保護者2名と就学前児童
- (4) 卒園式 3月11日(土) 18名の卒園児を送り出しました。一保護者2名と就学前児童

8. 職員に関する事項

8. 1 職員の異動の状況

退職	採用
常勤職員 M.S 3.31. 非常勤保育士 T.N 3.31 非常勤看護師 H.Y 3.31 非常勤調理員 Y.H 6.10 非常勤調理員 M.N 3.5	非常勤調理員 M.N4.1 継続非常 勤保育士 R.A4.1 継続 非常勤保育士 A.T4.1 継続 非常勤保育士 C.S4.1 継続 パート保育士 A.T 4.1 継続 非常勤調理員 Y.H4.1 継続 非常勤保育補助 M.I4. 1 継続 非常勤保育補助 R.O4.1 継続 非常勤保育士 K.I4.1 新規 非常勤調理員 H.M2.1 新規

8. 2 待 遇

- (1) 給与は当法人給与規程に基づき支給。非常災害時等における特別手当により、昨年度に引き続きコロナに関わる手当を支給し、処遇改善費Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを実施。又、チーム保育加算に関する加算額の残額を3月に支給。
- (2) 退職金については、独立行政法人福祉医療機構の退職共済に加入し、フルタイム勤務の方の3分の2以上勤務する方が加入。1年以上勤務した場合に支給されます。
- (3) 福利厚生として社会福祉従事者相互保険へ加入。保育園Tシャツ及びジャージを支給。

8. 3 健 康 管 理

- (1) 職員健康診断状況
2021年7月27日（日本健康倶楽部沖縄支部）
23名受診 軽度異常2人 経過観察10名 要精査11名
3名後日検査 就業可
- (2) 検便及び保菌検査の状況
調理員 毎月1回検便を実施 異常なし
- (3) 職員蟻虫検査
第1回 2022年4月19日 異常なし
第2回 2022年10月4日 異常なし

8. 4 職務会の開催状況

- (1) 毎週月曜日（1:30~2:30）行う。——総回数91
- (2) 毎月第1、第3土曜日は、園内研修・保育の話し合いをする。

8. 5 職員研修について

- (1) 園外研修
園長・・・STEAM教育について／監査セミナー／もっと知りたい！食物アレルギーとその対応／「選ばれる園」から「無くてはならない園」へ／島尻地区園長等運営管理協議会／児童福祉法24条1項(市町村の保育実施義務)の重要性を再認識する
保育士・・・R4年度 与那原町保幼小連携研修会／救命と応急手当／多様な子供たちのための発達支援／運動会実技研修会／「おきなわの保育のあんぜん」私保連シンポジウム／初任主任保育士研修／東部消防署・消火器の取り扱いについて／キャリアアップ研修(乳児保育)／キャリアアップ研修(幼児教育)／キャリアアップ研修(障がい児保育)／キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)／キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応)／キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)
事務員・・・夏季の活動での安全管理～事例から学ぶ安全な環境作り～／救命と応急手当／キャリアアップ研修(マネジメント)
調理員・・・児童福祉施設等給食担当職員研修／食物アレルギーの最新知識と緊急時対応の研修会
- (2) 園内研修
園内研修は救命救急、児童虐待などの毎年行う研修や外部講師による園長研修、主任研修、食育研修を実施しています。
救命救急(AED)／児童虐待について／不審者対応について／災害発生時の対応／食物アレルギーについて／幸福感度向上研修／食育について／主任保育士研修／園長研修／沖縄の行事食について

9. 施設設備について

9. 1 設備関係

- (1) 建 物・・・ 2階ウッドデッキ雨除け
- (2) 付帯設備・・・ 冷凍冷蔵庫 2台取替、製氷機設置

9. 2 備品関係

- (1) 保育用品 ごっこ遊び衣装／缶バッチマシーン／体操マット／ピザ窯／ライフジャケット／絵本／等
- (2) 一般物品用品 bluetooth スピーカー／テーブル／Ipad／屋外扇風機／消毒保管庫／棚／ドライヤー 等